

医療経営学

選 択

開講年次：4 年次前期

科目区分：講 義

単 位：1 単位

講義時間：15 時間

■**科目のねらい**：わが国の医療は、均一な社会システムの中で運営されているが、少子高齢化による経済成長の鈍化を前に、高齢化と技術革新による医療関連費用の増大は深刻な経済問題となっている。その一方で良質な医療サービスを安定して提供できる医療提供システムの改革について社会的要求は高まっている。その背反する社会システムと医療経済活動の構造と動態を踏まえ、少子・高齢社会の現状から介護保険、医療保険を含む看護・医療・福祉サービスの質と経済効果のバランスなど医療経済の側面について理解する。また、医療経営の戦略、医療組織の在り方、顧客満足度評価の基礎を学び、「質の改善」と「費用の適性化」を考察する。

■**到達目標**：①医療福祉経営の組織の仕組み、医療経営の戦略、顧客満足度の評価の基礎を理解する。
②日本の医療経済の国民経済に占める割合、医療資源の配分の仕組みを理解する。
③少子化と高齢者人口増加の国民経済への影響を理解する。
④社会保障制度と市場原理、ケアサービスの質と経済効果のバランスの在り方を理解する。

■**担当教員**：【○は科目責任者】

◎猪股 千代子・矢野 祐美子

■**授業計画・内容**：

1回目	医療福祉の経営 経営の枠組み、診療報酬体系	(猪股)
2回目	医療制度改革と看護 近年の医療制度改革の概要、2025年問題	(矢野)
3回目	諸外国の医療・保健システム	(坂東・猪股・矢野)
4回目	少子化と超高齢社会と医療経営	(坂東)
5回目	マーケティング 消費者（患者）の認識、経営環境と戦略、顧客満足度	(坂東)
6回目	戦略的経営のポイント 組織分析の手法（SWOT分析）	(猪股)
7回目	組織分析の演習	(猪股・矢野・坂東)
8回目	まとめ	(猪股)

■**教科書**：なし

■**参考文献**：看護管理学習テキスト第6巻（2011） 日本看護協会出版会

www.mhlw.go.jp/topics/kaigo/hoken/gaiyou.html

中島明彦 ヘルスケア・マネジメント—医療福祉経営の基本的視座（2007年）同友館

■**成績評価基準と方法**：レポート評価70%、出席態度30%

評価方法	到達目標				評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②	到達目標③	到達目標④		
レポート評価	◎	◎	◎	◎	到達目標の達成度	70%
出席	○	○	○	○	2/3以上の出席	30%

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：保健医療福祉行政論 保健統計 医療情報 看護管理

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：大学は誰かから何かを教わる場所ではなく、自分が関心をもったことを自分で学び探索する場所である。本講義から医療組織の課題を把握し、将来の自己課題発見の手がかりとする事を期待する。